

# 復旧後の利用促進の検討体制

## JR美祢線利用促進協議会（総会）

意思決定機関

【目的】 JR美祢線の利用促進を図るため、所要の活動を行うこと

【委員構成】 会長：美祢市長

副会長：長門市長、山陽小野田市長

委員：山口県観光スポーツ文化審議監、JR西日本広島支社長、  
各市議会議長、各市商工・観光団体の長

【協議事項】 利用促進策の検討など（事業計画、予算・決算の決定）【開催回数】 年1回程度

検討を指示

復旧後の利用促進検討WG

検討結果を報告

復旧後の利用促進等に向けて実務者レベルでスピーディーに議論を重ね、  
効果的な取組の方向性を検討・整理し、意思決定機関である総会に報告

### ◆メンバー構成（案）

各市、県、JR西日本が指名する職員  
（課長級等を想定）

※必要に応じて学識経験者、外部コンサルタント等を招聘

### ◆随時開催

◆ワーキングの状況は可能な範囲で、  
随時公表

### ◆検討・整理事項

- ・現状分析、過去の取組検証、課題整理
- ・課題を踏まえた新たな利用促進策の検討や取組効果の試算
- ・地域における美祢線の役割等の整理
- ・その他、美祢線に係る検討・整理が必要な事項

◆事務局 JR美祢線災害復旧対策室  
（沿線3市と県で構成）